



2019年度 和泉短期大学 シラバス

|              |  |  |      |
|--------------|--|--|------|
| 授業科目名        | 乳児保育 I   | 教員氏名   | 星 早織 |
| 学年           | 1年   | 開講学期   | 前期   |
| 授業形態         | 講義   | 単位数  | 2単位  |
| 必修・選択        | 保育士必修  | 実務経験   |      |
| テーマ          | 保育士に必要とされる乳児保育の知識・技能の基本を身につける  |  |      |
| ディプロマポリシー    | 1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。   |  | ○    |
|              | 2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。  |  |      |
|              | 3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。   |  |      |
| カリキュラムポリシー   | 科目群 I 教養   | キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する                     |      |
|              | 科目群 II 原理  | 様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う                 |      |
|              | 科目群 III 知識・技能  | 子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける | ○    |
|              | 科目群 IV 実践  | 学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う              |      |
| 授業の概要        | <p>乳児保育は、人格の基礎が形成される時期である。<br/>         そのため、個々の発達に合わせた一人ひとりの健やかな育ちを保障するために、保育者として必要な受容的で応答的なかわりや、援助の仕方を学んでいく。乳児保育の現状と課題を理解し、3歳児未満児の発達を踏まえた保育内容と保育者の役割について学ぶ。<br/>         映像や事例、玩具に触れながら発表・ペアワーク・グループ討議などを通して乳児保育について考えていく。<br/>         保育者として意欲的に授業に臨む姿勢や態度を評価していく。</p> |  |      |
| 授業の到達目標      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・3歳児未満児の発育・発達をふまえた保育を理解する。</li> <li>・乳児保育の現状と課題への理解を深め、乳児保育の意義と目的を把握する。</li> <li>・講義を通して、乳児保育の保育士として必要な援助の仕方、連携、配慮について理解する。</li> </ul>  |  |      |
| テキスト         | 阿部和子編『演習 乳児保育の基本』 萌文書林、「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」「幼保連携型認定子ども園教育・保育要領」フレーベル館  |  |      |
| 参考書          | なし   |  |      |
| プリント         | 授業中にプリントを配布する  |  |      |
| ポートフォリオ      | なし   |  |      |
| 課題の確認と成績評価方法 | 表・課題提出(40%)、レポート・試験(40%)、授業態度と意欲(20%)等を総合的に評価する  |  |      |





授業概要と課題

|     |           |   |
|-----|-----------|---|
| 第1回 | テーマ<br>内容 | 乳児保育の意義と目的<br>授業の概要と評価方法の確認                                       |
|     | 授業外指示     | <予習>シラバスを読む<br><復習>授業内容を振り返り、まとめる                                 |
| 第2回 | テーマ<br>内容 | 3歳未満児の発育・発達を踏まえた保育(1)出生から6か月(発表、講義、小テスト)                          |
|     | 授業外指示     | 教科書P14~17を読み、重要事項に下線を引く   |
| 第3回 | テーマ<br>内容 | 3歳未満児の発育・発達を踏まえた保育(2)0歳児クラス(発表、講義、小テスト)<br>乳児保育における保育者等による援助やかかわり |
|     | 授業外指示     | 0歳児の発達、遊び、絵本、玩具の担当箇所を調べレポートに記入してくる                                |
| 第4回 | テーマ<br>内容 | 3歳未満児の発育・発達を踏まえた保育(3)1歳児クラス(発表、講義、小テスト)<br>乳児保育における保育における配慮       |
|     | 授業外指示     | 1歳児の発達、遊び、絵本、玩具の担当箇所を調べレポートに記入してくる                                |
| 第5回 | テーマ<br>内容 | 3歳未満児の発育・発達を踏まえた保育(4)2歳児クラス(発表、講義、小テスト)                           |
|     | 授業外指示     | 2歳児の発達、遊び、絵本、玩具の担当箇所を調べレポートに記入してくる                                |
| 第6回 | テーマ<br>内容 | 3歳未満児の生活と環境(1)抱っこ・おんぶ(個人ワーク、発表、講義、ペアワーク、小テスト)                     |
|     | 授業外指示     | 個人調査を行い、発表に必要なデータ・書籍を調べ持参できるようにしてくる                               |
| 第7回 | テーマ<br>内容 | 3歳未満児の生活と環境(2)着脱・排泄(個人ワーク、発表、講義、ペアワーク、小テスト)                       |
|     | 授業外指示     | 第5章を読み、各自興味を持った部分をまとめておく<br>個人調査を行い、発表に必要なデータ・書籍を調べ持参できるようにしてくる   |
| 第8回 | テーマ<br>内容 | 3歳未満児の遊びと環境(CDCにて)  |
|     | 授業外指示     | 第2章を読み、各自興味を持った部分をまとめておく<br>遊びの計画をレポートにまとめる                       |
| 第9回 | テーマ<br>内容 | 3歳未満児の生活と環境(3)授乳(個人ワーク、発表、講義、ペアワーク、小テスト)                          |
|     | 授業外指示     | 教科書P46~52を読み、重要事項に下線を引く<br>個人調査を行い、発表に必要なデータ・書籍を調べ持参できるようにしてくる    |





|      |           |   |
|------|-----------|---|
| 第10回 | テーマ<br>内容 | 3歳未満児の生活と環境(4)食事(グループワーク、プレゼンテーション 楽しい食事とは)                           |
|      | 授業外指示     | 第4章を読み、各自興味を持った部分に下線を引く<br>個人調査を行い、プレゼンテーションに必要なデータ・書籍を調べ持参できるようにしてくる |
| 第11回 | テーマ<br>内容 | 3歳未満児の生活と環境(5)睡眠(調べ学習、プレゼンテーション、講義、小テスト)                              |
|      | 授業外指示     | 第4章を読み、各自興味を持った部分に下線を引く<br>個人調査を行い、プレゼンテーションに必要なデータ・書籍を調べ持参できるようにしてくる |
| 第12回 | テーマ<br>内容 | ゲストスピーカーの話から子育て・保護者理解を深める(体験学習)                                       |
|      | 授業外指示     | 質問内容シートの完成  |
| 第13回 | テーマ<br>内容 | 乳児保育における連携、手作り玩具づくり   |
|      | 授業外指示     | 教科書P152～156を読み、重要事項に下線を引く   |
| 第14回 | テーマ<br>内容 | 乳児保育の現状と保育者の役割(1)(調べ学習、発表、講義、小テスト)<br>保育所・保育所以外の児童福祉施設における乳児保育        |
|      | 授業外指示     | 教科書P194～203を読み、重要事項に下線を引く<br>個人調査を行い、発表に必要なデータ・書籍を調べ持参できるようにしてくる      |
| 第15回 | テーマ<br>内容 | 乳児保育の現状と保育者の役割(2)、授業全体の総まとめ(講義)<br>乳児保育及び子育て支援の課題                     |
|      | 授業外指示     | 授業で学んだことをふまえ、自分で調べた現状と自分の考えをまとめレポートを作成する                              |





2019年度 和泉短期大学 シラバス

|              |   |  |         |
|--------------|---|--|---------|
| 授業科目名        | 乳児保育 I  | 教員氏名   | 横地みどり   |
| 学年           | 1年  | 開講学期   | 前期      |
| 授業形態         | 講義  | 単位数  | 2単位     |
| 必修・選択        | 保育士必修   | 実務経験   | 保育士 29年 |
| テーマ          | 保育士として必要な乳児保育の基礎知識を身につける  |  |         |
| ディプロマポリシー    | 1. 保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。   |  | ○       |
|              | 2. 保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。  |  | ○       |
|              | 3. 保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。   |  | ○       |
| カリキュラムポリシー   | 科目群 I 教養  | キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する                     |         |
|              | 科目群 II 原理   | 様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う                 |         |
|              | 科目群 III 知識・技能   | 子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける | ○       |
|              | 科目群 IV 実践   | 学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う              |         |
| 授業の概要        | 保育士、副園長、園長として保育所に勤務。実務経験をもとに「乳児理解」と「乳児保育(養護と教育)」について解説する。乳児の特質を理解し、子どもの主体性、人権を尊重した保育観や保育内容を考え合い身に付ける。また現代における乳児保育の現状と課題をさぐり、保育士としての役割や使命を考察する。                      |  |         |
| 授業の到達目標      | 1. 乳児保育の現状を知り、その意義及び課題を理解し、保育士として乳児保育の意義と課題に向かう姿勢を身に付ける。<br>2. 3歳児未満児の発育・発達を知り、子どもの主体性、人権を尊重した保育観や保育内容を理解する。<br>3. 乳児保育における計画・記録・評価と乳児保育における連携・協働について重要性とその意義を理解する。 |  |         |
| テキスト         | 演習 乳児保育の基本 阿部和子編 萌文書林   |  |         |
| 参考書          | 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領  |  |         |
| プリント         | 授業中にプリントを配布する   |  |         |
| ポートフォリオ      | なし  |  |         |
| 課題の確認と成績評価方法 | 授業に取り組む態度、提出物、発表50%、試験50%等から総合的に評価します。  |  |         |





授業概要と課題

|     |           |  |
|-----|-----------|--|
| 第1回 | テーマ<br>内容 | 乳児保育を学ぶにあたって   |
|     | 授業外指示     | まわりにいる乳児と触れ合ったり、観察しておく   |
| 第2回 | テーマ<br>内容 | 乳児保育の理念と歴史的変遷について（アクティブラーニング：事前考察・グループ討議後に発表）                              |
|     | 授業外指示     | 乳児保育を学ぶ意味について考えておく   |
| 第3回 | テーマ<br>内容 | 乳児保育の現状を理解しと課題について考察する。（アクティブラーニング：個人調査・グループ討議・発表）                         |
|     | 授業外指示     | 復習：乳児保育の理念を事後学習する。予習：子ども子育て法にもとづく保育と教育の体系について調べてプリントしておく                   |
| 第4回 | テーマ<br>内容 | 3歳未満児の発育・発達を踏まえた保育① 発達と保育の配慮表を授業を聞きながら作成していく                               |
|     | 授業外指示     | 予習：6か月未満児の赤ちゃんの発達を事前学習しておく   |
| 第5回 | テーマ<br>内容 | 3歳未満児の発育・発達を踏まえた保育② 発達と保育の配慮表を授業を聞きながら作成していく                               |
|     | 授業外指示     | 予習：7か月～12か月児の発達を事前学習しておく   |
| 第6回 | テーマ<br>内容 | 3歳未満児の発育・発達を踏まえた保育③ 発達と保育の配慮表を授業を聞きながら作成していく                               |
|     | 授業外指示     | 13か月～3歳児未満児の発達を事前学習しておく  |
| 第7回 | テーマ<br>内容 | 乳児の食事・排泄・睡眠について理解する。写真等を見ながら食事・排泄・睡眠について学ぶ                                 |
|     | 授業外指示     | 予習：乳児の食事・排泄・睡眠について予習しておく   |
| 第8回 | テーマ<br>内容 | 乳児の排泄・睡眠における保育・支援について。その方法を写真等で学習し、赤ちゃん人形で実際に方法を学習する。（抱っこ、おんぶ、おむつ交換、服の着脱等） |
|     | 授業外指示     | 復習：前回の内容の事後学区集をする。予習：乳児を抱っこ、おんぶ等経験する                                       |
| 第9回 | テーマ<br>内容 | 乳児の授乳・食事についての保育・支援について。その方法を写真等で学習し、赤ちゃん人形等で実際に行い学ぶ。                       |
|     | 授業外指示     | 復習：前回の内容の事後学習をする。予習：調乳、授乳、離乳食について事前学習する                                    |





|      |           |   |
|------|-----------|---|
| 第10回 | テーマ<br>内容 | 3歳未満児の遊びについて学ぶ① 3歳未満児の遊びや玩具について講義や写真で学ぶ   |
|      | 授業外指示     | 復習: 前回の内容の事後学習をする。予習: 乳児用の玩具を事前学習する。  |
| 第11回 | テーマ<br>内容 | 3歳未満児の遊びについて学ぶ② 3歳未満児の玩具を考える。玩具の意味・ねらいを捉え手作り玩具を作成。                              |
|      | 授業外指示     | 復習: 予習: 前回学習した内容をもとに乳児の玩具の計画書を作成して持参する。計画をグループで添削しあう。製作に必要な参考資料・材料・用具を各自持参すること。 |
| 第12回 | テーマ<br>内容 | 3歳未満児の玩具についてグループで見せあい、作成した玩具の意味・ねらいを発表する  |
|      | 授業外指示     | 玩具を完成させ持参する。計画書に反省評価を記入の上提出する。  |
| 第13回 | テーマ<br>内容 | 乳児保育における計画・記録・評価とその意義を知る  |
|      | 授業外指示     | 予習: 上記のテーマについて教科書、保育所保育指針を読んでおく。  |
| 第14回 | テーマ<br>内容 | 乳児保育における連携 職員間、保護者、関係諸機関との連携協働  |
|      | 授業外指示     | 予習: 上記のテーマについて教科書、保育所保育指針を読んでおく。自分の居住地における子育て支援の機関や機能について事前に調べておく。              |
| 第15回 | テーマ<br>内容 | 学びのまとめ: 乳児保育についての学びを整理し確認する。  |
|      | 授業外指示     | 総復習   |

